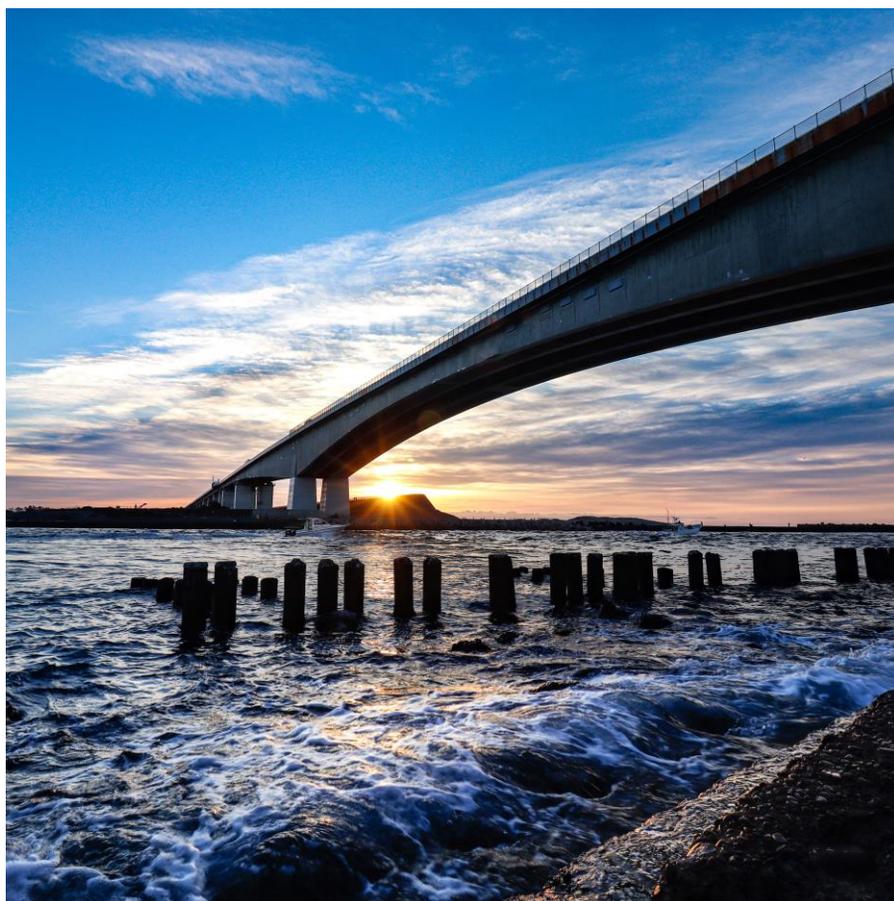


令和6年度

わかりやすい予算書

- 令和6年度湖西市予算概要 -



湖西フォトコンテスト2023入選作品



わかりやすい予算書について

市民の皆さんには、日頃から湖西市のまちづくりに対して深いご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

湖西市の財布の状況（予算）を理解していただけるように、Q&A方式で、できる限りわかりやすい表現とするよう心掛け、「わかりやすい予算書」を作成しました。

令和6年度予算は、最低限のコストで最大限の効果・成果を上げるため、行政サービスを低下させることなく、事業の見直しや改善を進め、将来にわたり持続可能な財政基盤の確立を図っていきます。①「安全・安心、医療福祉」、②「子育て・教育の充実」、③「産業振興」、④「観光・シティプロモーション」の4本の柱を中心に、「モノづくり人材育成と産業ネットワークの構築」、「土地利活用の一体的推進」、「カーボンニュートラルやDXの推進」、「持続可能な公共交通」といった中長期的・横断的な事業も着実に進め、『働くまちから働いて暮らすまちへ「職住近接」』による、持続可能なまちづくりを目指します。ぜひご一読ください。

令和6年4月

目次

予算から何がわかるの？	1
予算はどうやって決まるの？	2
令和6年度の予算は？	3
令和6年度の「歳入（収入）」には何があるの？	4
市税の収入はどのくらいあるの？	5
税金などの収入は何に使うの？	6
貯金（基金）っていくらあるの？ 何に使うの？	8
借金（市債）っていくらあるの？ なんで借金するの？	9
家計簿に例えるとどうなるの？	10
令和6年度の目玉事業は？	11
用語解説	19

Q. 予算から何がわかるの？



A. 市民の皆さんに納めていただいた税金が、何に使われているのかがわかります。

歳入歳出予算

歳入

= 1年間の湖西市の
収入の見積もり

税金はどれくら
い見込める？

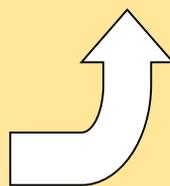
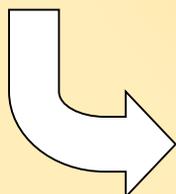
国や県からの
補助金は？

歳出

= 1年間の湖西市の
支出の見積もり

どんなこと
に使う？

どんな事業
をやる？



「ひと・自然・業(わざ)」がつながり
未来へ続くわがまち KOSAI

基金

= 貯金

貯金は、いくらあるの？
何に使うの？

市債

= 借金

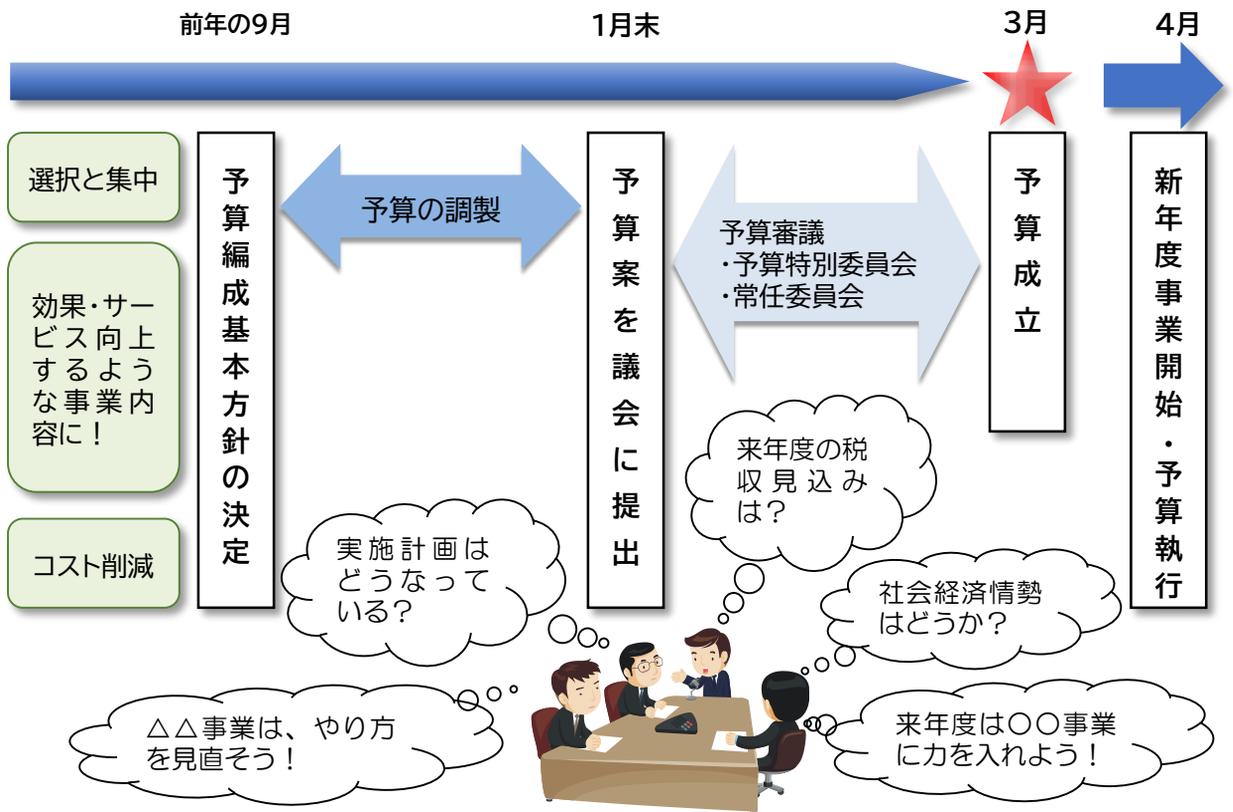
少ないほうがよい？
金利の安い時に借りた
ほうがよい？

Q. 予算はどうやって決まるの？



A. 市長は前の年の夏ごろから予算案の検討を始め、新しい年度が始まる前の3月議会に予算案を提出します。予算は、市民の代表である議会の議決により成立します。

予算が成立するまでの流れ



予算要求書の作成(各課)
どんな仕事をやるのか決めて予算の見積もりをします。

↓
予算の査定作業(財政担当課)
歳入に見合った歳出となるよう調整をします。

↓
市長査定(予算案の作成)

Q. 補正予算って何？

A. 3月に提出する予算案(当初予算)は、新年度1年間に実施する事業の経費や財源を見積もった予算です。

予算提出時には想定できなかった国の制度改正や、不測の事態などが年度の途中で生じた場合に、年度の途中で改めて追加の予算案を調製し、議会に予算案を提出します。これを補正予算といいます。

Q. 令和6年度の予算は？



A. 予算の総額は、

445 億 9,440 万円

一般会計は、

253億6,000万円

一般会計とは？

通常、市の行政サービスは一つの大きな財布で経理を行っています。この会計を「一般会計」といいます。

市税、国や県からの補助金・交付金、手数料などの収入が使われます。

特別会計は、

107億8,761万円

特別会計とは？

特定の目的を持った事業を行う場合や、介護保険料のような特定の収入をもって、事業を行う場合に、一般会計と収支を分けて経理する会計です。

- ・ 国民健康保険事業特別会計
54億1,000万円
- ・ 介護保険事業特別会計
43億8,310万円
- ・ 後期高齢者医療事業特別会計
9億9,450万円

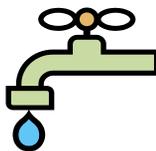
企業会計は、

84億4,680万円

企業会計とは？

特別会計の内、地方公営企業法を適用し、民間と似た経理を行っているものを「企業会計」といいます。

- ・ 公共下水道事業会計 **29億5,536万円**
- ・ 水道事業会計 **18億7,288万円**
- ・ 病院事業会計 **36億1,856万円**

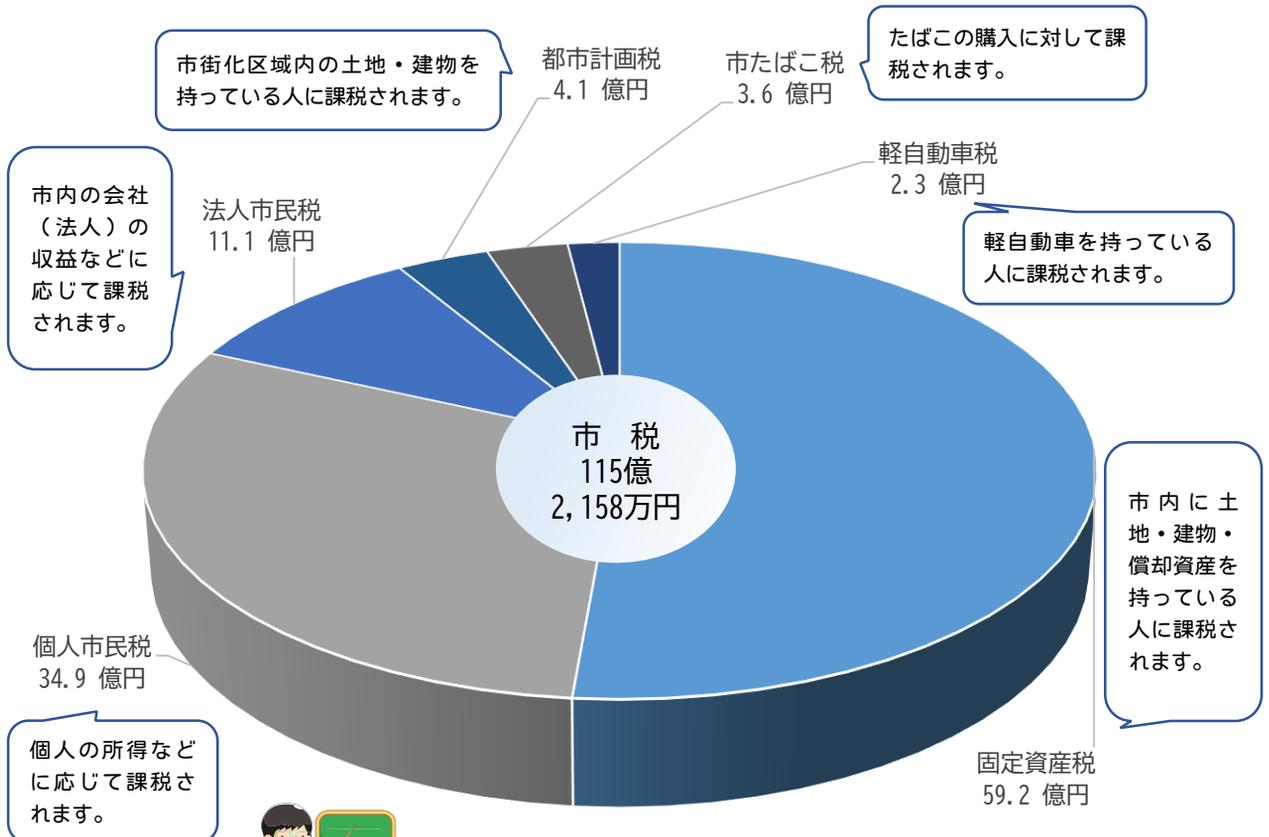


Q. 市税の収入はどのぐらいあるの？



A. 皆さんからお預かりする市の税金の合計額は、

115 億 2,158 万円



法人市民税について、業績が回復する企業が増加すると見込み、20.1%の増となりました。

また、固定資産税については、土地は減収、家屋は増収を見込み、償却資産においては、一部企業で設備投資に慎重さがみられることから減収を見込み、全体で1.5%の減となりました。

これらのことから、市税全体では、前年度と比較して0.9%の増となりました。

市税 当初予算額の推移 (単位: 百万円)



Q. 税金などの収入は何に使うの？

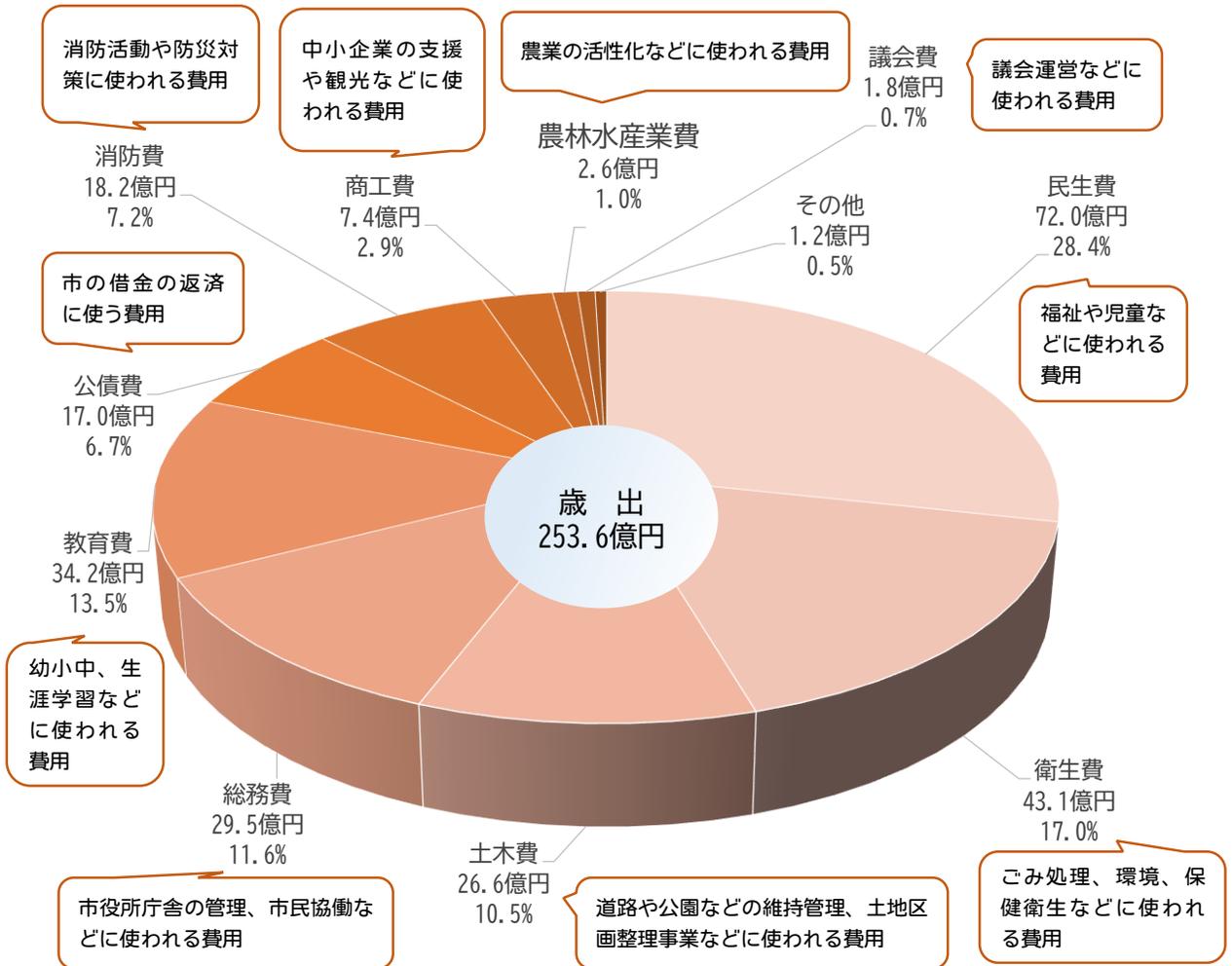


A. 湖西市の持続可能な発展のため、
 ①「安全・安心、医療福祉」、②「子育て・教育の充実」
 ③「産業振興」、④「観光・シティプロモーション」など
 幅広い事業に使われます。

歳出を使う目的別に整理すると

「どんな目的に使われるお金か？」
 という視点で分類しています

《一般会計・歳出（目的別）》

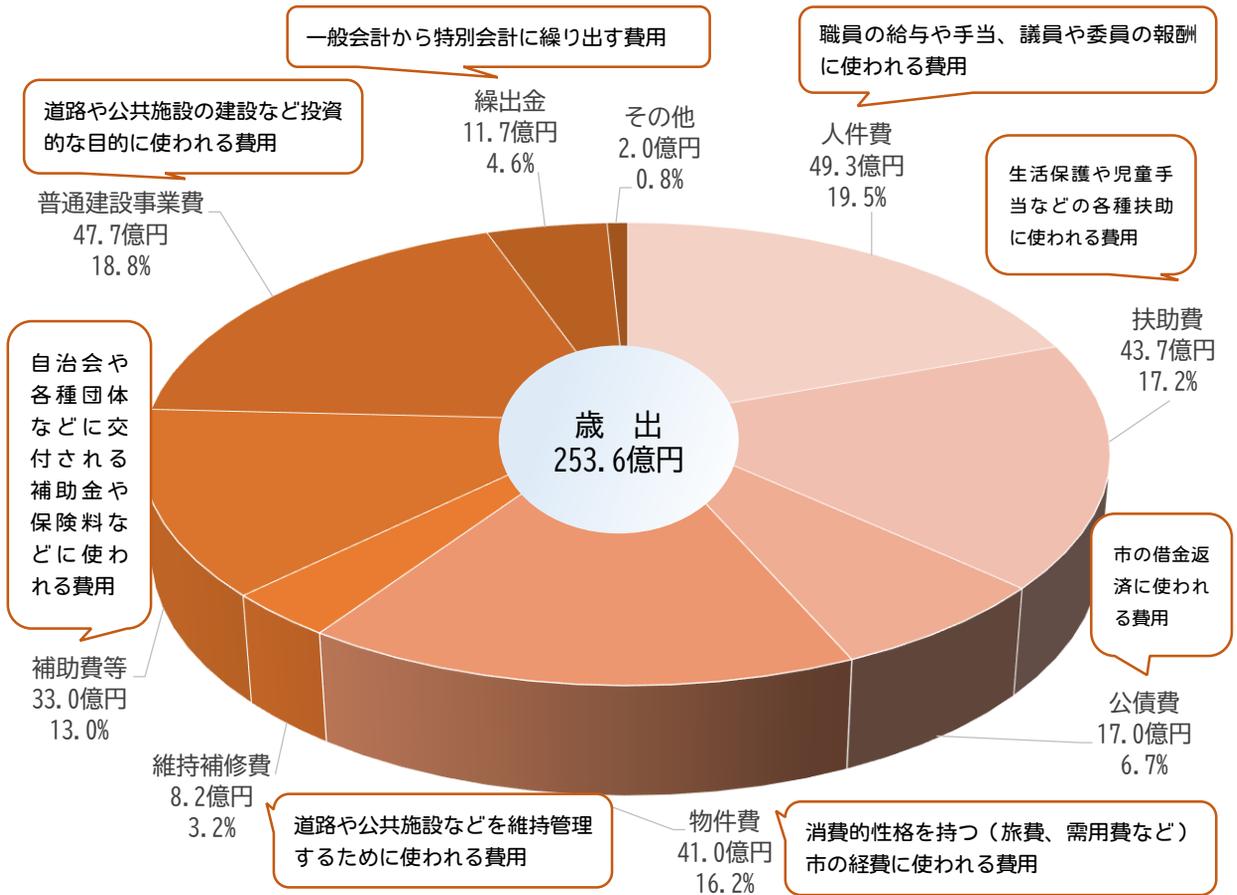


歳出を使う性質別に整理すると

職員給与や消耗品など「どんな性質のお金か？」という視点で分類しています。



《一般会計・歳出（性質別）》



義務的経費と消費的経費を合わせて「経常的経費」といいます。

●義務的経費

義務的経費とは、職員の給与などの「人件費」、生活保護費などの「扶助費」、借金の返済である「公債費」のことで、毎年必ず支出しなければならない費用です。

●消費的経費

消費的経費とは、光熱水費などの「物件費」、施設の修繕などの「維持補修費」、団体への補助金などの「補助費等」のことで、後年度に形を残さない性質の費用です。

●投資的経費（普通建設事業費）

投資的経費とは、公共施設の建設、道路や公園の整備・建設など将来世代に渡り使用するような施設・都市基盤整備にかかる費用のことです。

●その他の経費

その他の経費とは、貯金（基金）への積立や特別会計への繰出金などの費用です。

Q. 貯金(基金)っていくらあるの？ 何に使うの？



A.市の貯金は基金といい、主なものは下記のとおりです。
基金は、基本的に特定の目的のために積み立てていて、その目的のために使用します。

一般会計には、それぞれの目的に応じた16の基金があります。
主なものは、次のとおりです。



財政調整基金

年度間の財源の不均衡を調整するための基金です。財源に余裕がある年度に積み立て、財源不足が生じる年度に備えます。

R6年度は、持続可能な財政運営を目指し、適切な市民サービスを提供するため、8億円の取り崩しを予定しています。

(R6年度末残高見込み)約32億1,776万円

公共施設整備基金

公共施設の建設及び改修に要する費用に充てるための基金です。

R6年度は、リサイクルプラザの火災復旧工事のほか、中学校の施設整備や新居地域センターの改修などのために、10億円の取り崩しを予定しています。

(R6年度末残高見込み)約31億2,231万円

交通遺児等福祉事業基金

交通事故の防止対策等に要する経費に充てるための基金です。

R6年度は、道路反射鏡や注意喚起標識などの交通安全施設設置などのために、724万円の取り崩しを予定しています。

(R6年度末残高見込み)
約2,456万円

地域福祉基金

地域福祉を推進するために要する経費に充てるための基金です。

R6年度は、新所子育て支援センターの改修のために、1億1,000万円の取り崩しを予定しています。

(R6年度末残高見込み)
約1,203万円

森林環境基金

木材利用及び森林整備の促進を支援する事業に要する経費に充てるための基金です。

R6年度は、森林保護整備や木製ベンチの設置などのために、674万円の取り崩しを予定しています。

(R6年度末残高見込み)
約1,035万円

その他の基金

- ・減債基金 ・ふるさと応援基金 ・豊田佐吉翁記念奨学基金 ・青少年育成事業基金
- ・文化の香るまちづくり基金 ・育英奨学基金 ・村田光雄奨学基金 ・環境基金
- ・医学修学基金 ・新型コロナウイルスこさい(531)助け合い基金
- ・企業版ふるさと納税地方創生基金

Q. 借金(市債)っていくらあるの？ なんで借金するの？



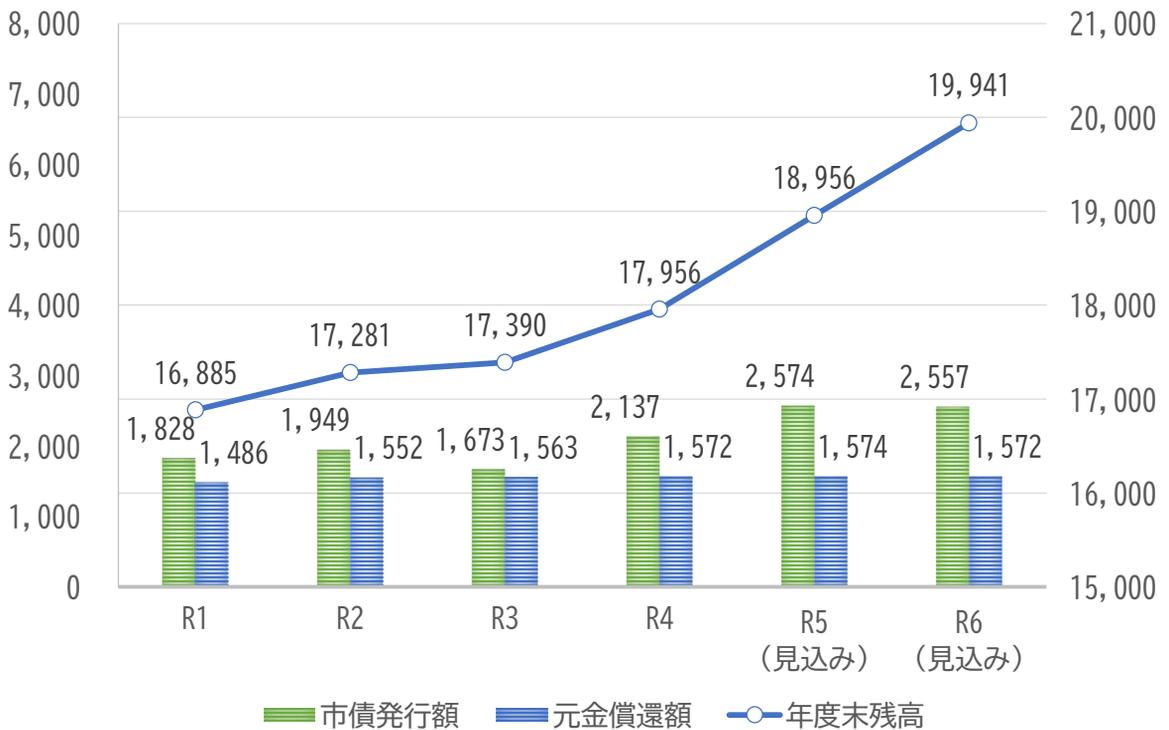
A. 借金の残高の推移は下記のとおりです。公共施設の建設など、一度に多額の費用がかかるときに借金をし、分割して返済することで経費を平準化するものです。

借金をすると返済の必要が出てきます。借りるお金と返済のお金のバランスを考え、将来の負担が大きくなりすぎないように、適正な管理をする必要があります。

公共施設などは、今の世代の人だけでなく、将来の世代の人も利用するため、負担していただくという考えです。

一般会計 市債 年末残高見込み

(単位：百万円)



R6年度は、消防防災センター建設事業に加え、鷺津中学校校長寿命化事業や道路整備事業などのために、借り入れを予定しています。

市債は借金だから、将来の負担が増え過ぎないように調整しているんだよ。

大事なことね！



Q. 家計簿に例えるとどうなるの？



A.市の財政(歳入・歳出)を給与600万円(年間)の家計に例えると...次のようになります。

収入

・基本給、手当(市税、交付金など)	600万円
・親からの援助(国・県支出金)	193万円
・パート収入(使用料・手数料)	98万円
・繰越金(昨年度から残高の繰越金)	22万円
・貯金の取り崩し(基金からの取り崩し)	89万円
・借金(市債)	95万円
合計	1,097万円

支出

・食費(人件費)	214万円
・家族の医療費(扶助費)	189万円
・光熱水費等(物件費)	177万円
・教育費など(補助金・貸付金)	151万円
・車などの修理費(維持補修費)	35万円
・家の増改築など(投資的経費)	206万円
・子への仕送り(他会計への繰出金)	51万円
・ローン返済(公債費)	74万円
合計	1,097万円



1世帯年収
913万円

給与 600万円

給与以外の収入
313万円

収入

－

必要経費総額
1,097万円

食費・医療費 403万円

光熱水費等 363万円

家の増改築等 206万円

子への仕送り 51万円

ローンの返済 74万円

経費

＝

不足分
184万円

貯金の取り崩し
89万円

借金
95万円



生活費(支出)が増える傾向にあるから、食費や光熱費を節約しても貯金の取り崩しや借金が必要なんだ。



給与やパート収入だけじゃ足りないのね？



不足するお金は、貯金の取り崩しと借金でまかないます。

Q. 令和6年度の目玉事業は？



少子化・人口減少対策

1,224万円

- ①第3子以降の中学・高校等入学に係る学用品費用の補助
- ②特定不妊治療費・男性不妊治療費の補助
- ③マッチングアプリ「ペアーズ」と連携した婚活支援など、少子化・人口減少への歯止めを図ります。



子育て支援の拡充

1億9,133万円

- ①市立中学校の給食費無償化
- ②地域子育て支援拠点（新所・西部）の増設
- ③産後ケアの拡充・預かり保育の拡充など、ライフステージに応じた子育て支援を強化します。



モノづくり産業振興の推進

2億2,002万円

モノづくり人材の育成や中小企業の支援を一体的に推進します。また、市内高校における職業訓練について、地元企業と連携し、系カリキュラム拡充や対象生徒拡大など、事業拡充を図ります。



住宅・工業用地の確保

9,888万円

中心市街地の民間宅地開発を促進するため、賃貸住宅等への奨励金制度を新設します。また、新たな工業用地のニーズに対応するため開発可能性調査などを進めます。



カーボンニュートラルの実現に向けて

7,558万円

脱炭素推進室を設置し、省エネ設備・家電購入支援や金融機関と連携した中小事業者支援などを実施します。また、バイオガス発電再生可能エネルギーの可能性調査などを実施します。



観光・シティプロモーション

291万円

「浜名湖花博2024」に合わせたイベント開催に加え、花博閉会後の継続した舟運・遊覧事業の実証実験や、キャラクター「うなぼん」などを通じ、市内外に本市の魅力を発信していきます。



令和6年度の重点施策

① 安全・安心、医療、福祉

項目	主な内容	予算額	所管
1 持続可能な地域医療体制の構築			
持続可能な地域医療体制の構築	Medi-Netこさいを活用し、地域医療の様々な課題について関係機関と協議していきます。 ※Medi-Netこさい…浜名医師会、浜名病院、湖西病院、消防本部と健康福祉部で構成される組織	51万円	健康増進課
看護師確保	浜松市(浜松医療センター)との連携協定を活用し、将来市内の医療施設において看護師になろうとする者に対し修学資金を貸与する制度を開始します。	418万円	健康増進課
2 災害に強いまちづくりの推進			
津波防災対策	海釣公園の津波対策施設等の整備を行います。また、源太山急傾斜地崩壊対策事業として擁壁などの整備を行います。	1億328万円	危機管理課
	災害弱者が災害時に安心して避難生活を送ることができるように、福祉避難所に非常用トイレを整備します。	76万円	地域福祉課
災害に強い河川整備の推進	災害による被害を最小限に抑える河川整備や改修を行います。	650万円	土木課
3 市民の安全・安心を守る施設の充実			
消防防災センターの建設	令和8年度からの供用開始に向け、災害対策本部等を複合化した消防防災センター建設工事や通信指令装置等の更新整備を行います。	6億1,094万円	消防総務課 警防課
市役所新庁舎建設	令和11年度からの供用開始に向け、市役所新庁舎建設基本計画の策定、一部部署での事務室フリーアドレス化を先行導入します。	3,379万円	資産経営課
笠子廃棄物処分場の拡張整備	令和12年度からの使用開始に向け、笠子廃棄物処分場の拡張整備を行います。	9,403万円	廃棄物対策課
4 地域公共交通の推進			
地域公共交通(自治体ライドシェア含む)	路線や時刻表、便数などを改善し、実装に向けた実証実験を継続して行います。また、移動の足の不足の解消を目的に、「自治体ライドシェア」の導入に向けて、浜松市、磐田市と交通事業者による「持続可能な公共交通」に関する研究を進めます。	940万円	都市計画課 企画政策課
5 高齢者福祉の充実			
補聴器購入費・バス等利用券の補助	軽度難聴のため補聴器が必要な高齢者に補聴器購入費の一部を補助します。また、75歳以上の高齢者に対するバス及びタクシーの乗車券配布を申請不要のプッシュ方式へ変更します。	644万円	高齢者福祉課

令和6年度の重点施策

② 結婚、出産、子育て、教育

項目	主な内容	予算額	所管
1 ライフステージに応じた支援			
多子世帯修学費用支援	第3子以降の中学・高校等入学に係る学用品費用を補助する制度を新設します。	658万円	こども政策課
中学校給食費無償化	市立中学校等に在学する生徒の給食費無償化を実施します。(令和6年10月開始)	5,730万円	教育総務課
婚活支援	国内最大級の恋活・婚活マッチングアプリ「ペアーズ」と連携し、オンラインセミナーなどを通じて結婚を希望する独身男女の出逢いの機会を創出します。	110万円	企画政策課
特定不妊治療費の補助	特定不妊治療または男性不妊治療を受けた方に対して、保険診療適用外で全額自己負担となった治療費用を補助します。	456万円	こども未来課
産後ケアの充実	産後2か月頃までの授乳相談を、湖西病院や在宅助産師の訪問により、気軽に受けられるように、利用券を配布します。	246万円	こども未来課
預かり保育の充実	のびのび預かり保育を週4日から週5日に拡大します。 また、満1歳の受入日も週2日から週3日に拡大します。	137万円	こども未来課
2 子どもたちの教育環境の最適化の推進			
いじめへの対応力の向上	市長部局において、いじめの早期発見・解決等を担う専門部署の設置を進めていきます。 また、教育委員会部局に第三者委員会を常設します。	45万円	学校教育課 こども政策課
スクールロイヤー・生徒指導相談員の活用	子どもをとりまく諸課題の解決に向けて、スクールロイヤーや生徒指導相談員を活用し、学校が指導・助言を受けられる体制を整えます。	73万円	
教育施設の整備	児童・生徒が安全・安心で快適な教育環境で学習できるよう、鷺津中学校中学校舎・北校舎長寿命化、新居小学校南校舎トイレ改修などを実施します。	(R6年度当初) 6億8,874万円 (R5年度補正) 6,804万円	教育総務課
3 地域子育て支援拠点施設整備			
地域子育て支援拠点の増設 (新所・西部)	旧新所幼稚園を改修し、発達に課題がある児童とその保護者に対する相談支援機能を付加した、市内2カ所目となる子育て支援拠点を開設します。 また、市西部地区に民間のこども園等と連携して市内3カ所目となる子育て支援拠点の整備を目指します。	1億3,020万円	こども未来課 こども政策課
4 スポーツによる地域活性化			
スポーツによる地域活性化	市内中学生とその保護者や指導者を対象に、栄養講座を新たに実施します。 また、新規1団体含むプロスポーツ5団体等と連携した事業の実施、ジュニアスポーツクラブ参加費の補助や学校部活動の地域移行の検討を継続して行います。	611万円	スポーツ・生涯学習課 学校教育課

令和6年度の重点施策

③ 産業振興

項目	主な内容	予算額	所管
1 KOSAI モノづくり産業振興ビジョンの推進			
モノづくり産業振興の推進	<p>市内のモノづくり産業の持続的な発展のため、人材育成と企業支援を一体的に推進します。</p> <p>①子どもたちのモノづくりに触れる機会の創出（工場見学や出前講座、イベント開催、技能五輪見学等）</p> <p>②湖西高校・新居高校を対象とした就職イベントの開催</p> <p>③多様な働き方を望む求職者と市内企業のマッチング支援</p> <p>④中小企業向けの販路拡大やDX推進に係る費用の一部を補助</p> <p>⑤「高校生職業訓練」の拡充（対象者を市内在学から在学・在住へ拡充、新居高校による科学系カリキュラムの拡充など、地元企業と連携した新たな授業支援）</p> <p>⑥工場の新設等をする企業に対する奨励金支援</p>	2億2,002万円	産業振興課
2 土地利用の一体的推進			
住宅・工業用地の確保	<p>中心市街地の民間宅地開発を促進し、住宅用地の確保につなげます。</p> <p>①賃貸住宅等への奨励金制度新設</p> <p>②土地提供者及び開発事業者への奨励金制度継続</p> <p>また、新たな工業用地のニーズに対応するため、調査等を進めます。</p> <p>①バッテリーロード沿いの内山地区</p> <p>②バッテリーパーク北側地区</p> <p>③浜松湖西豊橋道路IC 予定地周辺</p>	9,888万円	都市計画課 土木課
3 「佐吉の郷」スタートアップ支援事業及び官民共創の推進			
官民共創の推進	<p>「ソーシャルX」の「逆プロポ・コンシェルジュサービス」を活用し、官民共創による行政課題の解決を推進します。</p> <p>※ソーシャルX…地方公共団体と企業をつなげる中間支援企業</p>	220万円	企画政策課
「佐吉の郷」スタートアップ支援事業	<p>豊田佐吉翁のふるさととして、創業支援を拡充します。空き店舗等やクラウドファンディングを活用した創業・新事業への取り組み支援に加え、市と連携し、地域課題の解決に向けた実証実験を行う中小企業等を補助する制度を新たに開始します。</p>	585万円	産業振興課
4 畜産臭気対策の推進			
畜産臭気対策の推進	<p>全養豚事業者が実施した臭気対策の成果を検証し、さらなる改善策の検討・実施につなげていきます。</p> <p>また、畜産事業者が実施する臭気対策に係る経費に対し補助を行います。</p>	1,597万円	環境課 産業振興課

令和6年度の重点施策

④ 観光・シティプロモーション

項目	主な内容	予算額	所管
1 新居弁天公園を起点とした観光振興の推進			
「浜名湖花博2024」 関連事業	「浜名湖花博2024」に合わせ、中根金作庭園ツアー、マルシェや市内主要拠点の周遊ツアーなど独自イベントを実施し、県内外から浜名湖地域へ来訪された方の湖西市への誘客に努めていきます。	291万円	文化観光課 産業振興課
舟運・遊覧事業の 実証実験	舟運、又は遊覧事業の観光での活用を検討するため、実証実験を実施します。		
浜名湖パークビレッジとの連携	「浜名湖パークビレッジ」のグランドオープンを契機に、民間事業者と観光協会、湖西市の三者で更なる新居弁天地域の賑わい創出に向け連携していきます。		
2 移住・定住プロモーション戦略・観光プロモーションの推進			
移住・定住 プロモーション	県外で生活・活躍する湖西市出身者や縁のある方などを対象に交流会を開催し、更なる移住定住の促進を図ります。 また、キャラクター「うなぽん」の公式ソング作成や各種イベント参加により、湖西市の知名度向上を図ります。	417万円	秘書広報課
3 空き家対策の推進			
空き家対策の推進	空き家の状況を管理するため、電子台帳を導入します。 また、空き家バンクで、360度カメラを利用した内覧ができるようにします。	233万円	建築住宅課

令和6年度の重点施策

横断的施策① カーボンニュートラルの実現に向けて

項目		主な内容	予算額	所管
1	生活者支援	個人向けの省エネ家電購入に要した費用に対し補助を行い、家庭における省エネルギー化を推進します。	(R5年度補正) 2,485万円	環境課 (脱炭素 推進室)
2	中小企業等支援	中小企業者等の省エネ設備の導入支援、省エネ診断・分析に要した費用に対し補助を行います。 また、市内金融機関と連携し、省エネ設備投資への利子補給や温室効果ガス排出量削減計画の作成支援などによりカーボンニュートラルの推進を図ります。	(R6年度当初) 911万円 (R5年度補正) 2,474万円	
3	行政における ゼロカーボン化	市内の再生可能エネルギー源の確保策として、バイオマス資源を活用した発電の可能性を調査します。 また、既存の公共施設及び今後新設する公共施設において、太陽光発電や電気自動車用充電設備の設置を検討します。	1,688万円	

令和6年度の重点施策

横断的施策② DXの推進

項目	主な内容	予算額	所管
1	「書かない」窓口システムの導入	3,903万円	DX推進課
2	dボタンによる情報発信	69万円	秘書広報課
3	文書管理システムの導入	1億1,786万円	DX推進課
4	水道スマートメーターの推進	1億3,462万円	水道課

用語解説

用語		説明
い	一般会計	市税、国や県から補助金・交付金、手数料などの収入や、市の行う仕事に必要な支出といったお金の処理をまとめて行うために設けられた会計で、市のお金の流れの中心となっています。
き	基金	特定の目的のために積み立てた資金や維持する財産、または定額の資金を運用するために設ける資金や財産のことです。 財政調整基金、減債基金などがあります。
	寄附金	民法上の贈与で、金銭に限られるものです。 使途が特定されない「一般寄附金」と、使途を限定した「指定寄附金」があります。
く	繰入金	一般会計、特別会計および基金の間で、相互に資金運用をするものです。 他の会計からその会計に資金が移される場合を「繰入」、その会計から他の会計に資金を移す場合を「繰出」といいます。
け	経常経費	毎年度持続して経常的に支出される経費で、地方公共団体が行政活動を行うために必要な一種の固定的経費のことです。
	県支出金	県が市に対して支出するものです。 県自らの施策として単独で交付するものと、国庫支出金を県が経費の全部または一部として交付するものがあります。
こ	国庫支出金	国と市が共同で事業を行う場合、あらかじめ経費の負担割合を定めませんが、それに基づいて、国が市に対して支出するものです。 負担金、委託費、特定の施策の奨励、財政援助のための補助金などがあります。
さ	歳入	4月1日から翌年3月31日の1年間を「会計年度」と呼びますが、この会計年度におけるすべての収入のことです。
	歳出	4月1日から翌年3月31日の1年間を「会計年度」と呼びますが、この会計年度におけるすべての支出のことです。
し	市債	学校や道路などを建設する場合のように、長期間にわたって利用することができ、多額の経費が必要なものの財源に充てるため、地方自治体が、政府・地方公共団体金融機構・銀行などから調達する長期的な借入金を「地方債」といいます。この「地方債」のうち、市が調達する資金が「市債」です。市債を起こすことを「起債」といいます。
	市税	市民の皆さんや市内に事務所などを持つ法人などに納めていただく市の税金です。
	使用料及び手数料	使用料とは、市が特定の人たちのために何らかの便益を与えることによりその人たちの受益に対して実質負担的な意味で徴収するものです。 手数料とは、市が特定の者のためにする役務に対しその費用を補うために、役務の提供を受けるものから徴収するものです。 体育館の使用料や、住民票の写しの交付手数料などが該当します。
ち	地方交付税	全国どの市町村に住んでも一定水準の行政サービスが受けられるよう、所得税、法人税、酒税、消費税、たばこ税といった国税の一定割合を財源として、国が一定基準により市に交付するものです。
	地方消費税交付金	地方消費税の一部を財源として、県が人口と従業者数で按分し、市に対して交付するものです。

令和6年度
わかりやすい予算書
— 令和6年度湖西市予算概要 —

発行 令和6年4月
編集 湖西市総務部財政課
〒431-0492
静岡県湖西市吉美3268番地
TEL 053-576-1112
FAX 053-576-1115
E-mail zaisei@city.kosai.lg.jp

